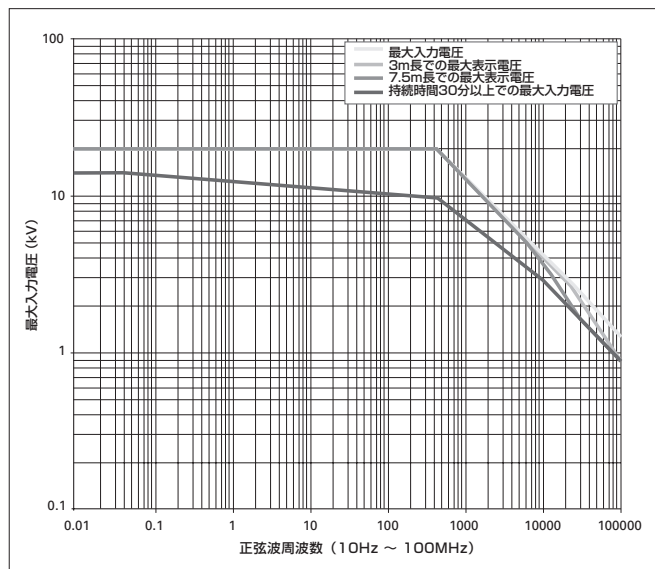


高電圧プローブ



高電圧プローブ P6015A型

P6015A型は、100M Ω /3pFの入力インピーダンスを持ち、最大40kVピーク・パルス、または20kV(DC+ピークAC)の入力が可能な1000:1高電圧プローブです。絶縁体としてシリコン樹脂を使用しており、従来のように絶縁液を補充する必要がありません。周波数帯域は、3mケーブルで75MHz、オプションの7.5mケーブルで25MHzです。7~49pFの広い容量補正レンジを備えており、各種オシロスコープに幅広く対応できます。先端10-32サイズの形状はストレート・チップのほかに、付属のフック・チップとバナナ・チップに変更できます。バナナ・チップに交換した場合は、先端にさらにワニ口クリップを取付けることができます。オプションで、1000:1の減衰比をオシロスコープの垂直軸感度に反映するリードアウト機能も選択可能です。P6015A型1本では、フローティング測定は行えません。



P6015A型最大入力電圧対周波数ディレイティング・カーブ
(DC+ピークAC)

ご発注の際は下記型名をご使用ください

P6015A 高電圧プローブ3m

- Opt. 1R 3mケーブル長、リードアウト機能付
- Opt. 2R 7.5mケーブル長、リードアウト機能付
- Opt. 25 7.5mケーブル長、リードアウト機能なし

スタンダード・アクセサリ

	部品番号
ワニ口クリップ	344-0461-00
250mm グランド・リード	196-3363-00
バナナ・チップ	134-0016-00
ストレート・チップ	206-0116-00
フック・チップ	206-0463-00
保護ケース	016-1147-00
インストラクション・マニュアル(英文)	070-8223-04
インストラクション・マニュアル(和文)	071-1295-00

オプション・アクセサリ

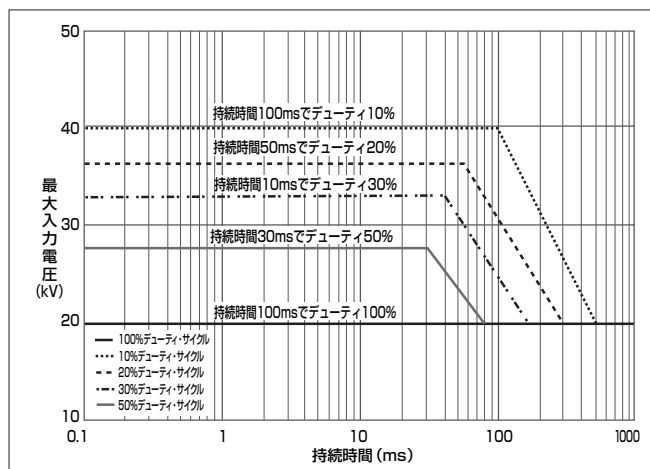
	部品番号
10-32サイズ・インチ・ナット	210-0410-00

注意

アプリケーションによっては、プローブの接続方法が測定に影響を及ぼすことがあります。

被測定回路の負荷を最小にするため、P6015A型は入力抵抗が非常に大きく、また入力容量が非常に小さくなっています。このため、入力抵抗付近のわずかな容量変化は、測定精度に影響を及ぼします。この容量変化は、プローブ本体を導電体表面の近くに置くことにより生じます。入力容量の変化は、プローブの補正值を変化させ、パルスのリーディング・エッジにオーバーシュートまたはサグを引起こします。幅の短いパルスでは、測定された波形の上部が誤った振幅として現れます。プローブ本体を、入力信号が接続されている導電体表面に近づけると応答特性を鋭くしてしまい、その結果オーバーシュートを生じさせます。一方、グランド接続された導電体表面に近づけると応答特性を鈍らせてしまい、サグを引起こします。

プローブ補正への影響を最小にするためには、導電体にプローブ本体の側面を接近させないことです。プローブは導電体に対して垂直に取付けると、よい結果が得られます。これができない場合は、実際の測定環境に近い方法でプローブを校正用ゼネレータに接続し、プローブを再補正することにより測定誤差を最小にすることができます。



P6015A型ピーク・パルス定格